

8月市長定例記者発表要旨

と き 平成28年8月2日（火） 11時～12時

ところ 庁議室

1 「ようこそ佐伯^す住まいるサポート事業補助金」について

本市は、今年度から地域振興課に移住・定住推進係を新設し、人口の社会増による地域社会の活性化を図るための施策を進めています。その一環として、この度、本市への定住を目的として移住しようとする方に対し、住宅確保に必要な費用を助成する「ようこそ佐伯^す住まいるサポート事業補助金」を創設いたしました。

内容につきましては、新規建設補助、住宅購入補助及び空き家バンク物件改修補助に加え、仲介手数料、家財処分費用及び引っ越し費用に対する補助を新設いたしました。さらに、市内業者を利用して新築をする場合や、小規模集落内等に若者や子育て世帯が移住する場合に助成額を加算するなど、本市独自の内容を盛り込んでおります。

これらの制度を活用することにより、例えば、子育て世帯が空き家バンクに登録されている小規模集落内の物件を取得して移住しようとする場合、仲介手数料、家財処分費用及び引っ越し費用を含め、最大で145万円の助成を受けることができます。

助成の対象者は、本市に5年以上居住するために移住する方とします。また、原則として、「本市に移住しようとする方」及び「本市に移住後1年以内の方」を対象としますが、経過措置として、今年度に限り「平成27年4月1日以降に移住した方」を対象としています。

本制度の活用により、本市に多くの移住者を受け入れることができるものと期待しているところです。

2 「地域総合防災訓練 in 西上浦」の実施について

8月20日（土）及び21日（日）、西上浦地区自治委員会の主催による「地域防災訓練 in 西上浦」が実施されます。

まず、8月20日の13時から、JR九州と合同で「地震・津波避難訓練」を行います。これは、列車の運行中に南海トラフを震源とする震度6強の大地震が発生し、大津波警報が発令されたとの想定で行うもので、特急列車の車両を使用し、狩生駅付近で緊急停止した車両から最寄りの避難地へ避難する訓練です。

引き続き、同日15時30分からは、旧西上浦小学校体育館で避難所運営訓練を行います。この訓練は、災害発生時の避難所運営について、関係機関の協力を得ながら実際に体験することにより、地域住民が主体となって避難所を運営する力を養うことを目的にしております。

さらに、20日の18時から21日の10時まで、同じく旧西上浦小学校体育館で防災キャンプを実施します。段ボールによる間仕切り、宿泊、非常時の食事作り、テントやトイレなどの非常時資機材の取扱方法等を体験するほか、防災紙芝居や防災演劇など、地域住民の防災意識をさらに高めるためのプログラムも予定されています。

東日本大震災、さらには熊本地震の発生等により、市民の皆様の防災に対する関心はますます高まっています。今回の西上浦地区での訓練は、災害発生時の避難行動から避難所の設置・運営まで、一連の訓練を総合的に行うものであり、非常に意義深いものです。このような取組が他の地域にも広がり、「災害に強いまちづくり」推進の原動力になることを期待しております。

3 地元就職希望者会社説明会・就職面接会・創業相談会の開催について

8月12日（金）、10時から16時まで、三余館において「平成28年度新規大卒者等U・Iターン希望者会社説明会・就職面接会・創業相談会」を開催いたします。

この取組は、都市部在住の地元出身者と地元企業とが知り合う機会をつくり、本市の将来を担う優秀な人材の確保を図ることを目的としております。

対象者は、本市を出て大学等に進学しており、卒業後に地元企業への就職を希望する学生等とし、来春卒業予定者だけでなく大学3年生までの方なども対象とします。また、既に都市部で働いており本市へのU・Iターンをお考えの方、さらには、本市に帰って新規創業を検討中の方についても、この機会を積極的に利用していただきたいと考えております。

当日は、佐伯市工業連合会の会員企業や協賛企業等、約20社が参加する予定で、会場内に設置した各企業のブースで会社説明及び採用に関する説明を行います。もちろん、会場を就職面接会の場として利用していただくこともできます。

対象者が参加しやすいよう、開催期日をお盆の帰省時期に設定しておりますので、ぜひ多くの方に参加していただき、本市での就職・創業につながっていくことを期待しております。

4 佐伯市PRイベントへの参加予定について

東京で、自治体をPRするイベントに参加を予定しているものをご紹介します。

(1) ふるさとチョイス Presents ふるさとコレクション 2016

日時 8月15日（月）～21日（日）

場所 東京都港区 六本木ヒルズ

テレビ朝日が主催する「六本木ヒルズ夏祭り」の中で、ふるさと納税のPRを行うブースに出展します。本イベントは集客力が高く、そのPR効果が期待されます。

(2) 瀬戸内くらしフェア

日時 9月18日（日）11時～17時

場所 東京都千代田区有楽町 東京交通会館

瀬戸内海周辺各県の自治体が参加し、熊本地震の風評被害払拭も含め、PRを行います。

(3) おおいた暮らしフェア（仮称）2016 in 東京

日時 10月2日（日）10時～16時

場所 東京都千代田区有楽町 東京交通会館

大分県の主催で、県内全市町村が参加してPRを行います。